

◆ オーダーメイド研修要項 ◆

<申し込み>

(1) 当室 HP にてニュー・ブリッジ使用状況をご確認の上、お電話での仮予約をお願いします。仮予約は3件まで受け付けますが、予約後1週間以内にご回答をお願いします。また、申込書(様式-1)はメールにて送信します。希望日の1カ月前迄にメールにて推進室へ提出して下さい。

研修時間帯は原則平日の9:30-16:30です。

ニュー・ブリッジ使用状況はHP「使用状況」でご覧になれます。

<http://concrete-lab.civil.nagoya-u.ac.jp/n2u-bridge/calender.html>

- (2) 入場者名簿(様式-2)は研修日の1週間前迄にメールにて推進室へ提出して下さい。
- (3) キャンセル、人数の変更が発生した場合はすみやかに推進室へご連絡下さい。
- (4) 1回に開催する研修の受講者定員は10(最小催行人数)~20名程度です。
※受講者が10名以下の場合、施設見学のみとさせていただきます。
- (5) 受付書(様式-3)は申込書確認後、担当者E-mailアドレスへ返信します。
- (6) 研修の行程表などがあればご提出をお願いします。

<受講料>

- (1) 受講料は基本カリキュラム(下表参照)の場合1人1,000円(消費税含む)です。
・基本カリキュラムと合せて名古屋大学講義室での座学等を希望される場合は推進室が講義室を手配します。但し、講師費用等は上記受講料には含みません。

基本カリキュラム

区分	カリキュラム		予定時間
ニュー・ブリッジ 実習	実橋の劣化※1	実橋の劣化を学習	30~60分
	調査点検実習 ※2	空洞探査(打音点検)	10分
		渦電流探傷試験	10分
		コンクリート推定圧縮強度試験(テストハンマー)	10分
		鉄筋探査(電磁波レーダ-法)	10分

※1 推進室講師が受講者に説明。 ※2 推進室講師が実演を行い受講者が見学。

- (2) 研修を受講されない引率者の受講料は不要です。
・申込書名簿に引率者であることを明記して下さい。
- (3) お支払は振込もしくは現金です。
・振込の場合は、納入依頼書(請求書)を発行します。納入依頼書(請求書)の宛先を申込書にご記入下さい。コンビニ、ゆうちょ、銀行振込が可能です。なお、振込手数料はご負担下さい。納入依頼書(請求書)は郵送します。
・現金の場合は、研修当日、研修開始前に事務局員へお支払下さい。領収書は名大経理より発行されますので当日中にお渡しします。領収書宛名を申込書記載してください。

- (4) 領収書、納入依頼書（請求書）は、研修 1 件につき 1 枚しか発行できません。
 - ・ただし、受講者の所属先が異なるなど、一括払いが困難な場合は事前にご相談下さい。
- (5) 当日、欠席者が出た場合の受講料の変更はできません。

<講師>

- (1) 座学等講師を招聘する場合は講師の方へ直接ご依頼をお願いします。
- (2) 座学等講師は推進室からの紹介が可能です。

<講義室>

- (1) 座学等で講義室の使用を希望される場合は申込書へ記載して下さい。
- (2) 座学で使用する PC、資料等をご用意ください。講義室によっては、プロジェクターが設置されていないのでその際にご準備をお願いします。（※講義室は選べません。）
- (3) 入試など大学行事によっては、講義室のご利用ができない場合があります、ご予約をお断りすることがございます。

<持ち物・服装>

- (1) 作業着、安全靴でご受講ください。なお、着替え専用のお部屋はありません。講義室等をご用意することは可能ですが、場合によってはお手洗いでのお着替えをお願いします。
- (2) ヘルメットは当室よりご用意します。必ず着用して下さい。
- (3) 座学を行う場合、資料、PC 等の機器はご用意下さい。
- (4) その他必要物品はご用意下さい。

<来校方法（車両入構）について>

- (1) 公共交通機関を利用して下さい。（地下鉄が直結しています。）
- (2) やむを得ず車両で来校・入構される場合は、申込書に希望の旨と理由を記載してください。
- (3) **バスの入構について（駐車不可）**

マイクロバス（定員が 11 名以上）、中型、大型バスで来校・入構を希望される場合は、申込書に希望の旨と、理由、車種を記載してください。また、別添バス入構申請書の内容をよくご確認の上、**1 週間前までにご提出下さい。**（赤枠線内を記入）**なお、構内への駐車はできません。**ただし、乗降の為に指定の場所（豊田講堂駐車場・案内図参照）に停車することは可能です。（30 分以内で出構してください。）乗降の際、当室関係者の立ち会いが必要となります。定員 11 名以下のマイクロバスにつきましては申請書は不要ですが、駐車場確保のため当室までおしらせください。

入構料金については（5）を参照してください。
- (4) **一般車両の入構について**

一般車両で西地区へ入構する場合、入構口と出構口が異なります。別添案内図をよくご確認の上来校下さい。また台数を事前におしらせください。

入構の際に、入講証と入構券を取ってください。入講券は清算より前に所定の場所で認証（減免処理により 1 時間 100 円）を受けてください。（5）及び別添構内案内図参照
- (5) **入構整理料について**

白ナンバー（一般車両）は入構整理料金が発生します。また、支払時に用務証明書が必要です。（当室より発行します。証明書のない場合は 600 円/時間の入構料金が発生します。）（30 分以内無料、1 時間以内 100 円、1 時間を越えると 1 時間毎に 100 円加算されます。上限無。）また清算前に認証対応場所で、用務証明書を提示し、入構券の認証を行ってください。

緑ナンバー（入構許可のあるバス）につきましては原則 30 分以内で出構していただきますが、やむを得ず、30 分を超える場合は、交通整理室で減免認証（割引処理）を行ってください。30 分を超えるか分からない場合でも、認証を受けていただくことを推奨しています。なお、認証の際、事前に入構許可がある場合は用務証明書は不要です。（認証のない場合は高額な駐車料金が発生します。）

※用務証明書は、車両入構希望理由によっては発行できませんのでご承知おきください。

（6）大学の行事開催日など、場合によっては車両の入構ができない場合もございます。

http://www.nagoya-u.ac.jp/upload_images/h28_nyukou.pdf

◆ 施設見学要項 ◆

<申し込み>

（1）当室 HP にてニュー・ブリッジ使用状況をご確認の上、お電話での仮予約をお願いします。仮予約は 3 件まで受け付けますが、予約後 1 週間以内にご回答をお願いします。また、申込書（様式-1）はメールにて送信します。希望日の 1 カ月前迄にメールにて推進室へ提出して下さい。

見学時間帯は原則平日の 9：30－16：30 です。

ニュー・ブリッジ使用状況は HP 「使用状況」でご覧になれます。

<http://concrete-lab.civil.nagoya-u.ac.jp/n2u-bridge/calender.html>

- （2）入場者名簿（様式-2）は研修日の 1 週間前迄にメールにて推進室へ提出して下さい。
- （3）キャンセル、人数の変更が発生した場合は推進室へご連絡下さい。
- （4）1 回に開催する見学の定員は最大 20 名程度です。
- （5）受付書（様式-3）は申込書確認後、担当者 E-mail アドレスへ返信します。
- （6）見学時間帯は原則 9：30－16：30 です。

<見学科料>

- （1）無料
 - ・時間は 30～60 分程度。施設のご案内をします。

<持ち物・服装>

- （1）服装の指定はありませんが、サンダル、女性のスカート、ハイヒールなど、危険だと判断される服装での入場はお断りします。
- （2）ヘルメットは当室よりご用意します。必ず着用して下さい。

<来校方法（車両入構）について>

- ・オーダーメイド研修要項と同じ

◆ 注意事項 ◆

- (1) 指定以外の教室や建物への立入は絶対にしないで下さい。
- (2) 昼食・ごみ処理は各自でお願いします。
- (3) 大学構内は全面禁煙です。指定場所以外での喫煙は絶対にしないで下さい。指定場所は別添資料でご確認下さい。
- (4) 実習、見学に相応しい服装でお越し下さい。
- (5) 体調管理は各自でお願いします。また、怪我・体調不良等がありましたら早めに申し出て下さい。
- (6) 大地震などが発生した場合、危険な箇所から離れ、安全を確認しながら安全な場所へ移動して下さい。安否確認は各団体で行い、事務局へご報告ください。状況に応じて、構内放送、事務局の指示に従ってください。避難場所として豊田講堂前広場が指定されています。
- (7) 貴重品の管理は各自でお願いいたします。

◆ 荒天の場合の対応 ◆

- (1) 名古屋大学の規定に準じます。
 - 【午前開始の場合】 暴風警報が 6:45 までに解除された場合、原則開催します。
 - 【午後開始の場合】 暴風警報が 11:00 までに解除された場合、原則開催します。
- (2) ただし、(1) 以外の理由（交通機関の遅延、業務都合など）による中止・開催判断は、その都度協議します。
- (3) 研修日の延期については、再度申込手続きを行って下さい。

ニュー・ブリッジ オーダーメイド研修・施設見学
申込手続きについて
名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

